ねんきんだより Pensions News

■始まりました■
出産前後の国民保険料免除制度

国民年金第１号被保険者が出産を行った際に、出産前後の一定期間の国民年金保険料が免除される制度が４月から始まりました。

〇免除期間

出産予定日または出産日が属する月の前月から４か月間（以下「産前産後期間」といいます）の国民年金保険料が免除されます。なお、多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の３か月前から６か月間の国民年金保険料が免除されます。

〇対象となるかた

「国民年金第1号被保険者」で出産日が平成31年２月１日以降のかた

〇施行日

平成31年４月１日

〇届出方法

出産予定日の６か月前から提出可能です。

問合せ　太田年金事務所　☎４９－３７１６

不審な電話には注意

【事例１】

テレビの制作会社を名乗る人から電話があり、「所得は500万円より上ですか」などと聞かれたが、「答えられない」と言って電話を切った。後日警察の協力団体を名乗る者から、「テレビ番組に関して電話がなかったか。捜査で押収した名簿に名前が登録されている」という電話があった。

（70歳代　女性）

【事例２】

消防署の職員を名乗る人の電話で、「一人暮らしか」と聞かれ、「はい」と答えてしまった。「災害時にすぐに救助できるよう確認している」と言われたが不審だ。

（70歳代　女性）

【ひとこと助言】

〇実在する機関や企業、家族をかたり、家族構成や資産状況などを聞き出そうとする「アポ電」と思われる電話に関する相談が寄せられています。

〇着信番号通知や録音機を活用し、誰からの電話か分かった上で電話に出るなどしてトラブルを避けましょう。

〇心当たりのない着信に出てしまった場合も、「〇〇です」と自分の名前を名乗らないことが大切です。家族構成や資産状況を聞かれたら、会話を続けず、すぐに電話を切ってください。

〇特に高齢者に対しては、家族はもちろん地域でも、身近な人を見守り、様子の変化などに気を付けましょう

〇不審な電話があったら、すぐに警察や板倉町消費生活センターにご相談ください。

相談は消費生活センターまで　☎８２－７８３０（ナヤミナシ）

●●●水道工事休日当番●●●

月	日	曜日	当番店	電話
5	1	祝	高田管工設備	82-1856
	2	祝	㈲長谷川設備	77-0358
	3	祝	土橋設備	82-2982
	4	祝	㈲佐山設備	82-2152
	5	祝	㈲根岸工業	82-0537
	6	振休	㈲岩崎設備	82-0027
	11	土	高田管工設備	82-1856
	12	日	㈲長谷川設備	77-0358
	18	土	山岸管工設備	82-5251
	19	日	小倉設備	82-0261
	25	土	㈲根岸工業	82-0537
	26	日	㈲岩崎設備	82-0027
6	1	土	㈲長谷川設備	77-0358
	2	日	土橋設備	82-2982
	8	土	小倉設備	82-0261
	9	日	宇治川管工	77-0057

●水道に関する問合せ
群馬東部水道企業団館林支所
☎８０－３２０１

●●●休日当番医●●●

期日	内科系		外科系	耳鼻科
5月1日（祝）	※たけい小児科・アレルギー科 ７６－２５２５	加藤医院 ８９－１０３１	井上整形外科医院 ８２－１１３１	－
5月2日（祝）	横田胃腸科内科 ７２－４９７０	竹越医院 ８４－３１３７	海宝病院 ７４－０８１１	－
5月3日（祝）	※こやなぎ小児科 ８０－２２２０	おうら病院 ８８－５６７８	高木整形外科 ６２－６６１１	－
5月4日（祝）	館林記念病院 ７２－３１５５	田沼内科医院 ８８－７５２２	堀井乳腺外科クリニック ５５－２１００	－
5月5日（祝）	うえの医院 ７２－３３３０	須田内科医院 ６３－１４１４	ふじの木整形・内科クリニック ９１－４０７０	－
5月6日（振休）	松井内科医院 ７５－９８８０	藤原医院 ８８－７７９７	しんじょう整形外科クリニック ５５－３６２３	－
5月12日（日）	ハートクリニック ７１－８８１０	※小児科おぎわらクリニック ６１－１１３３	岡田整形外科クリニック ７２－３１６３	－
5月19日（日）	※星野こどもクリニック ７０－７２００	かさはら内科医院 ５５－２５３７	最上胃腸科 ７４－３７６３	川村耳鼻咽喉科医院 ７２－１３３７
5月26日（日）	まりレディスクリニック ７６－７７７５	金丸内科医院 ８８－３２００	慶友整形外科病院 ４９－９０００	－

歯科

館林邑楽歯科保健医療センター
７３－８８１８
午前９時～正午

◆緊急　公立館林厚生病院　７２－３１４０（内科系・外科系）
◆夜間　夜間急病診療所　７３－２３１３
午後７時～10時（日、祝日を除く）
内科・小児科（要電話確認）

●この表以外にも連休中に受診できる医療機関があります。詳しくは県、町のホームページで確認してください。
●受診前に医療機関に確認してください。
●救急テレホンサービス（☎７３－５６９９）：受診可能病院を紹介しています。

継いで分かった商売のおもしろさ

板倉町の「おいしい」をたくさんの人に広めたい

蓮見　赳さん

はすみ　たける／29歳
　大字西岡在住
好きな食べ物　イタリアワインとローストビーフ
特技　ダブルダッチ
（ダブルダッチとは、回し手２名が２本のロープを回す中を、跳び手がいろいろな技を交えながら跳ぶロープスポーツ）

インターネット通販を活用して板倉町のおいしい名物を広めていこうとしています。

板倉町へのUターン

大学卒業後、東京で飲食業界に就職し、仕事に追われる多忙な日々を送っていた蓮見さん。将来結婚したときや子どもが生まれたときのことを考えると、もっと家族との時間を大切に過ごせる環境で仕事をしたいと思い、結婚のタイミングで板倉町へのUターンを決意しました。

家族に従事、自分らしさもプラスして

帰郷後は、家業の川魚加工販売店の仕事に従事しています。共に働く両親から仕事のイロハを学び取りながら成長を重ね、華麗に魚をさばくその姿に日頃の鍛錬が現れます。

こうして家業を継ぐことになりましたが、先代から受け継いだ技と商売のノウハウを大切にしつつも、仕事に自分らしさをプラスして、より一層ていねいな接客を心がけています。今までの購入者層より幅広い年代のかたにも川魚のおいしさを知ってもらい、また、遠方にお住まいのかたには

仕事をしながらの子育て生活

加工場で仕事をしながら少し視線を外に移せば、庭で遊ぶお子さんと奥さんの姿が見えます。３歳のお子さんは外遊びが大好きで、蓮見さんも時間を見つけては一緒に近所を散歩したり公園に行ったりします。家族で過ごす時間を大切にしようとUターンを決めた、蓮見さんが望んだ生活の実現です。

いつか家族でダブルダッチを

大学生の頃「ダブルダッチ」というロープスポーツのサークルに所属していた蓮見さん。関東大会で優秀な成績を収めたこともあり、指導もできるそうです。将来はご夫婦とお子さんと、その友達とを集めてダブルダッチを楽しめる日が来るといいですね。

これからも仕事に子育てに板倉町での生活を楽しんでほしいと思います。

レポーター
広報編集委員
小久貫紋子（おくぬきあやこ）